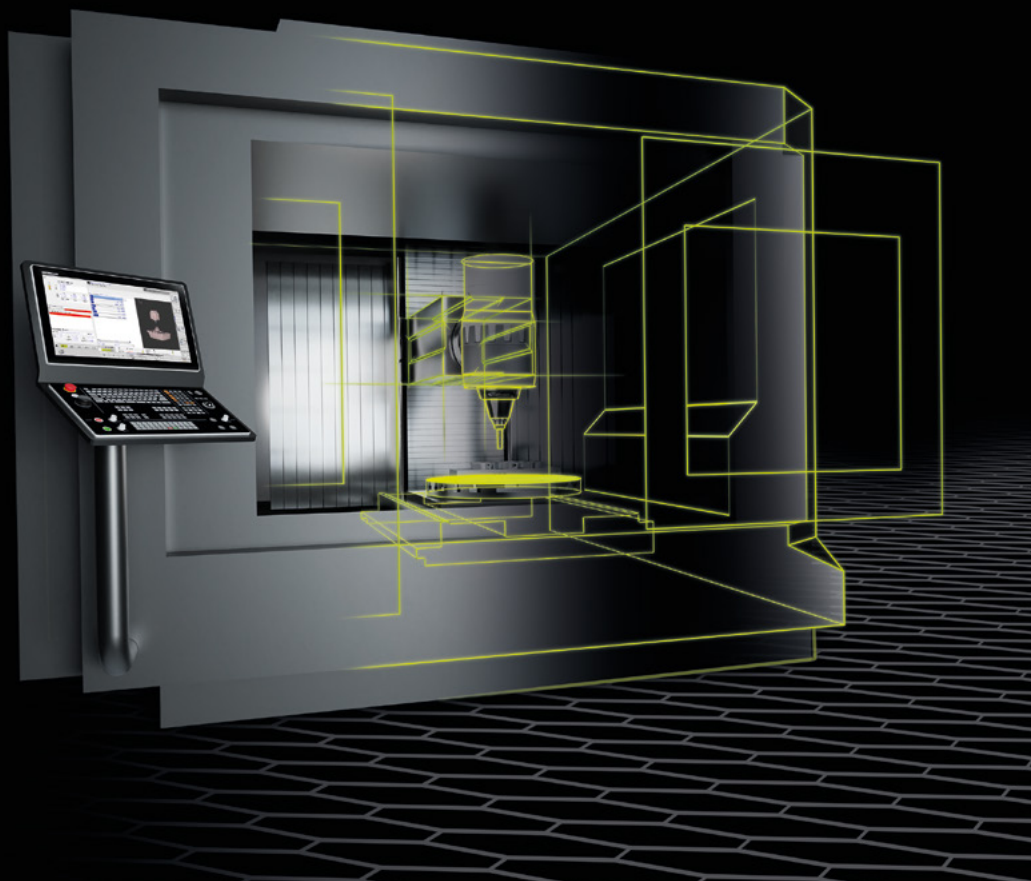


HEIDENHAIN



デジタルツイン

生産工程の信頼性を高めるリアルなシミュレーション

www.heidenhain.com/digital-twin

段取り時間とプログラム実行時間の短縮

HEIDENHAINのプログラミングステーションはCNC装置を正確に再現したものです。ただし、CNC装置のシミュレーションのみを行い、機械自体のモデル化は行いません。このニーズに応えるため、HEIDENHAINのサービス部門はデジタルツインを提供しています。

デジタルツインは、プログラミングステーション上で工作機械をリアルに再現したモデルです。これにより、工作機械の実際の運動特性、パラメータ、機能をオフィスで使用できます。そのため、加工シミュレーションは実機と同様に動作します。これにより、製造現場では、CAMシステムやプログラミングステーションで作成したプログラムが実機で問題なく実行できるという高い信頼性が得られます。段取り、シミュレーション、現場でのデバッグにかかる時間を削減し、工程の信頼性と生産性を向上させます。





高速かつ信頼性の高い生産

正確な加工時間の算定

- コストと納期の計算

工具経路の確認と最適化

- プログラム中断の防止
- 衝突の回避
- 加工エリアを最大限に活用
- 複雑な5軸動作のテスト

クランプ位置の確認と最適化

- 段取り時間と段取り替え時間の短縮
- 衝突の回避

職業訓練

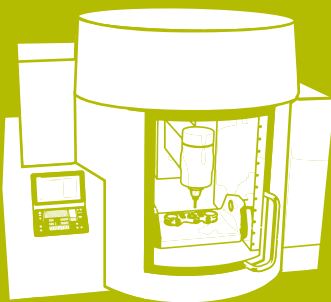
- 安全な環境で実践的な訓練を行う

作業開始前にほぼ準備完了

プログラミングステーションの性能を向上

- 旧バージョンのソフトウェアでも実現可能
- 複数のプログラミングステーションで利用可能
- HEIDENHAINのサービス部門による個別相談対応
- 仮想工作機械より低コスト
- HEIDENHAIN PLC基本プログラムを基盤とする

完成品に至る迅速かつ確実な工程

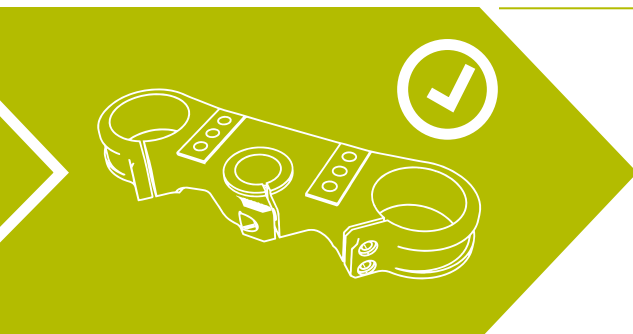


デジタルツイン

リアルなシミュレーション

工作機械

信頼性と生産性の高い製造



- プログラミングステーションでのリアルなシミュレーション
- 段取り時間と検証時間の短縮
- NCプログラムの検証による生産性向上

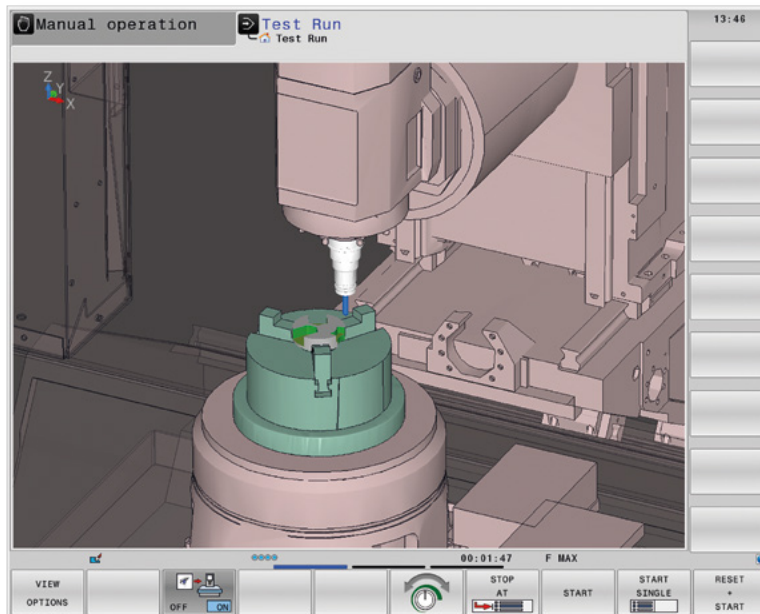
ワーク

工作機械の稼働時間と不具合発生率の低減

仮想段取り: 実際のワーク保持を用いたシミュレーション

工作機械の段取りは、重要な工程のひとつです。ワークを再チェックをする必要がある場合、貴重な機械稼働時間が失われ、クランプ機器との衝突により高額な損傷を招くことがあります。デジタルツインは、こうした追加コストを回避するのに役立ちます。

デジタルツインは、ワーク保持を含む実際の加工環境を監視します。クランプ機器は、挿入ポイントを介して選択・位置決めされます。プログラミングステーションは、工作機械の構成部品、ワーク、工具、ワーク保持システムをグラフィカルに表示し、加工中に発生しうる衝突をチェックします。



デジタルツインで工作機械をオフィスに再現

デジタルツイン導入の簡単なステップ

- ① ニーズを確認するため、NCプログラミングヘルプラインへ電話またはメールでご連絡ください
- ② 工作機械のデータに基づき、HEIDENHAINが概算見積りを作成
- ③ 見積りの提示
- ④ お客様による発注
- ⑤ プログラミングステーションの調整
- ⑥ 調整後のプログラミングステーションのバックアップファイルを作成し、送付
- ⑦ お客様のプログラミングステーションにバックアップファイルをアップロード

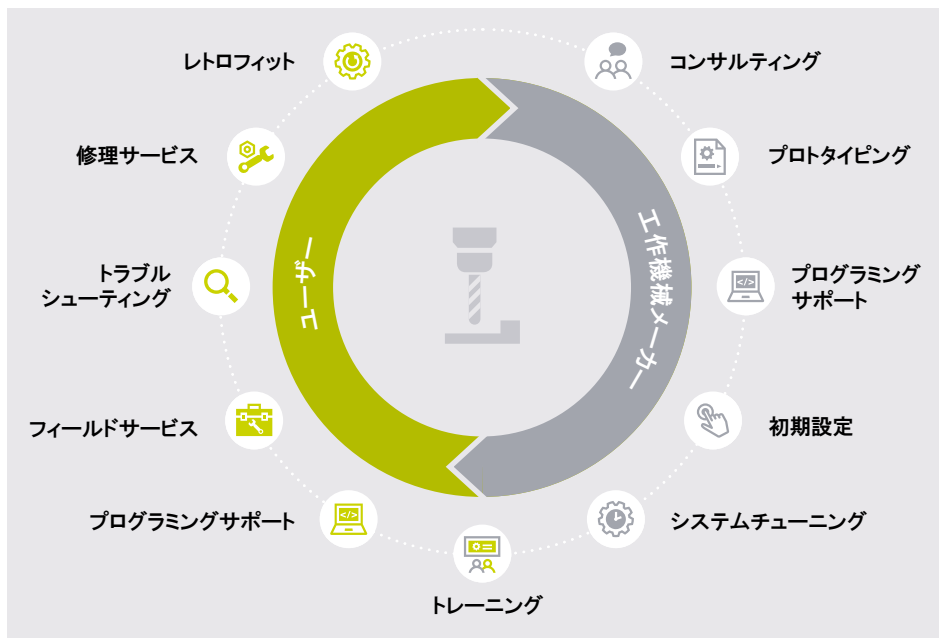
修正済みデータのバックアップは、同等のすべてのプログラミングステーションにアップロード可能です。

ハイデンハインNCプログラミングヘルプライン

☎ 042 798 6262もしくはservice@heidenhain.co.jp

工作機械のライフサイクル全体にわたる最適なサポート

HEIDENHAINサービス部門は、工作機械メーカーおよびユーザーに専門的で個別対応のサポートを提供します。



HEIDENHAIN

ハイデンハイン株式会社

〒102-0083

東京都千代田区麹町3-2

ヒューリック麹町ビル9F

sales@heidenhain.co.jp

service@heidenhain.co.jp

www.heidenhain.co.jp

東京 ☎ 03 3234 7781

名古屋 ☎ 052 959 4677

大阪 ☎ 06 6885 3501

九州 ☎ 093 511 6696